

会員は辞書の
1ページ!!

4月度新入会員の ご紹介



現在会員数

323名

5月理事会
承認時点

ドラゴン支部

県央海浜支部

水戸支部

南西支部



大木 卓也さん
アウルテント
クリニック



松本 拓馬さん
(有)テンキプラザ
マツモト



大津 常行さん
大津設備(株)
専務取締役



鈴木 茂さん
藤永製菓(有)
代表取締役

4月例会報告

今年度も支部例会を盛り上げていきましょう!!

日立支部

4月12日(水) 日立シビックセンターにて
「伝統と革新」～六代目に伝わる家訓 そして第二創業へ～
報告者◇内山 庄栄さん (有)内山味噌店 代表取締役



日立支部4月例会の報告者は(有)内山味噌店の内山庄栄さんでした。元証券マンであることから分析能力に長け、また、祖母から伝えられた多くの家訓を生かして内山味噌の改革を推進して来た内山さん。経営者としての失敗経験から、自身の考え方の移り変わり、現在そしてこれからの戦略と変革を分かりやすく語ってくれました。その中で、『社長にとって必要なこと』を、以前は①一番忙しく働くこと、②なんでも知っていて仕事ができること、③肩間にしわ、④足りないことを指摘していたこと、と考えていましたが、現在では①一番暇なこと、②仕事への情熱が一番であること、③目尻にしわ、④あることを評価することに考え方が変わったと言います。多くの社員も参加する中で、社員への感謝の言葉を述べた内山さん。茨城県でNo.1の発酵食サービス企業を目指す内山味噌店のこれからの発展を改めて感じる例会となりました。

(レポート:永岡 誠司さん)

県央海浜支部

4月25日(火) ワークプラザ勝田にて
これ経体験プチ例会テーマ
【小規模グループ活動のすすめ】



県央海浜支部4月プチ例会では、改めて同友会を正しく理解するために研修用テキスト『同友会運動の発展のために』の読み合わせしながら同友会運動を再確認しました。テキストには、『謙虚に学ぶこと』謙虚さを持って同友会で学ぶことにより、経営者としての成長すなわち自己変革がはかれる。まず自分達経営者が変わることで、そして同友会で学んだことを社内で実践し必ず成果に結びつける努力をすること。その成果や教訓を例会などで発表しふたたび同友会活動に還元する、まさに同友会運動と企業経営は不離一体、同友会らしさを再確認することが出来ました。

(レポート:鈴木 達也さん)